

丹沢主脈縦走

期 日： 2015年5月3日(日)～4日(月) 晴れ後曇り

コース： [3日]大倉 8:00～堀山の家 9:56/01～花立山荘 10:49/00～塔ノ岳 11:35/12:33～
竜ヶ馬場 13:31/36～丹沢山みやま山荘 14:08、[4日]みやま山荘 6:20～ 不動の峰東
屋 7:00/06～蛭ヶ岳 8:20/51～姫次 10:30/37～黍殻山避難小屋 11:15/00～黍殻山
11:21～焼山 13:09/20～焼山登山口バス停 15:00

参加者： L Hi、Ya



8時大倉を出発。先ずは杉林を歩く。
渋沢駅からのバスはぎゅうぎゅう詰めでした。



新緑のトンネルを歩く。



富士山の中腹が僅かに見えた。



岩道です。



花立山荘前で一休み



大山と三の塔



新緑は疎らに、行く手には雲が。



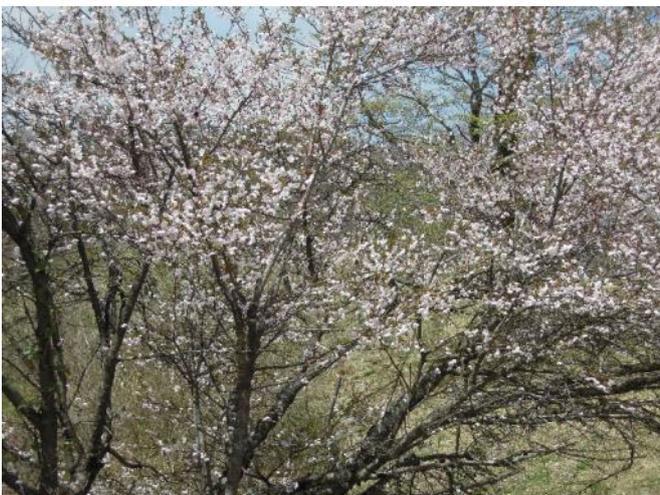
塔ノ岳山頂はガスで視界が悪い。大勢の人。昼食を済ませ、雲が晴れるのを待つことに。



蛭ヶ岳、不動ノ峰が見えてきた。



縦走路に入ると人は少なく静かに。丹沢山へ続く尾根が見える。



縦走路は桜が丁度満開



笹原の尾根道を歩く。



竜ヶ馬場から振り返る塔ノ岳



14時過ぎ、みやま山荘に到着。二番乗り。
定員30名、本日の予約60名。



丹沢山の山頂



夕刻、明日歩く不動ノ峰、蛭ヶ岳



ガラス窓越しに見る満月の月



夕食16時半、消灯20時半
気掛かりな明日の天気
新しく清潔で食事の良い宿でした。



4時起床、5時朝食。
雨が止むのを待ち6時20分小屋を出る。



ガスで視界悪く、風が冷たい。



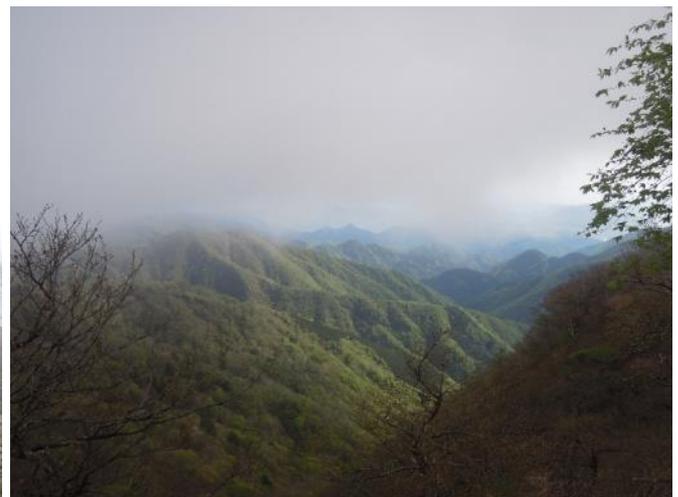
不動ノ峰東屋では若者が朝食準備中



幻想的な縦走路にコバイケソウ



鬼ヶ岩を慎重に下りる。



鞍部に下りると緑の谷間が見えてきた。



蛭ヶ岳山荘に到着、小屋に入り体を温める。



今回最高地点の蛭ヶ岳山頂
ガスで周囲の山は見えない。



山頂から木の階段を下りる。



崩落の多い急坂を木の階段が続く。



シカが植生保護区内に入ろうとしている。



地蔵平付近はブナ林が多い。



黍殻避難小屋前の窪地で昼食を済ませる。



無人雨量計がある黍殻山山頂



平丸分岐付近のカラマツ林



焼山山頂の展望塔



展望塔からの宮ヶ瀬方面眺望



車道に出て見上げる焼山

15時焼山登山口到着。バス便少なく、タクシーで三ヶ木へ行きバスに乗り換えて橋本駅へ。